

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

## ☆今月のメニュー

### ■SEOトピック

グーグルを意識したサイト移  
転の手順

### ■アクセス解析を利用した サイト改善事例

最初は感覚的な違和感から  
数字は物語る  
解決方法を探る  
対策の実施  
効果の検証

### ■社長のつぶやき

「しちりんで焼き鳥」

### パスワードを使い回していま せんか？

このところ「LINE」をはじめ、大手のインターネットサービスでは、不正ログインに関する被害が相次いでいます。

これは別のサイトなどから流出した情報を使った悪意のある第三者が、同じ組み合わせを使ってアクセスしているというものです。

パスワードを覚えるのが面倒という理由で、同じパスワードを設定することは少ないのですが、このような事故・事件が今後もますます増えていくことが予想されます。

パスワードは同じものを使い回すのではなく、いつものものにサービス名相当の文字を追加するなど、すこしずつ変えたものを設定するようにしましょう。

こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。  
ブラジルワールドカップが始まりました！が、残念ながら日本は予選で敗退。試合自体がおもしろくなるのはまだまだこれから！楽しみは続きます。  
さて、ホームページの活用方法を中心とした「WEB マーケティングのヒント」というタイトルで、今月も情報をお届けいたします。

## グーグルを意識したサイト移転の手順

リニューアルやサーバー業者の変更などによって、サイトを移転する機会はそれなりに発生しますが、その際の手順についてグーグルから具体的な手順や注意事項などについて解説した情報が公開されました。

グーグルのSEOなどを気にされる方だけでなく、詳細で有用な情報になっていますので、移転を控えている方にはもちろん、そうでなくても将来的に移転する可能性があると思う方にとっても参考になります。

### ▼サイトの移転をより容易に（Google ウェブマスター向け公式ブログ）

<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2014/06/making-site-moves-easier.html>

ここでは、移転の方法として、

- ✓ URL（アドレス）を変更せずに移転
- ✓ URL（アドレス）を変更して移転

の2つのパターンについて解説しています。

この移転の手順については、より詳細な情報として、「サイト移転ガイドライン」としてウェブマスター向けのヘルプセンターの中で情報提供しています。

### ▼サイト移転ガイドライン（ウェブマスター向けのヘルプセンター）

<https://support.google.com/webmasters/topic/6029673>

さらに、最近の例で多いスマートフォン向けサイトを作成した際に、どのように対応したら良いのかについても、新たにガイドラインが提供されています。

### ▼スマートフォンサイトの移行ガイドライン

<https://developers.google.com/webmasters/smartphone-sites/change-configuration>

サイト移転の場面に遭遇したらぜひチェックしてみてください。

## アクセス解析を利用したサイト改善事例

ホームページは作っておしまいではなくて、育てるものだという事は機会があるごとにお話しさせていただいていますが、今回は少し具体的に、アクセス解析を使った改善事例をご紹介します。

### ▼最初は感覚的な違和感から

A社では化粧品の通信販売を行っており、その見込み客向けの情報提供としてホームページを活用しています。サイト上の記事ボリュームやページ数も、相当数あり、またブログなどのツールによる情報発信も積極的に行っているため、検索エンジンの評価もそれなりに高く、検索エンジン経由で流入してくる訪問者はかなりいました。（※試しにリスティング広告を中断しましたがほとんど変わりませんでした）ところが、その一方で思ったように問い合わせの数は増えていませんでした。

### ▼数字は物語る

いったい何が起きているのか？担当の感覚を実際に数字で確かめてみるどころからスタートします。そこでアクセス解析の数字を見てみると特徴的な指標が目が行きます。

「直帰率」が異常に高いのです。直帰率というのは、そのページを見て他のページに移動せずに閲覧をやめてしまう割合のことです。特に検索エンジンから最初にアクセスされる「ランディングページ」と言われるページで顕著でした。直帰率が高いということは、サイトを見てもらえていないということで、せっかく動線設計したページにもたどりつきません。このことは、1回あたりのページ閲覧数(ページ/セッション)や滞在時間(平均セッション時間)など他の指標にも表れていました。

	セッション ? ↓	新規セッション率 ?	新規ユーザー ?	直帰率 ?	ページ/セッション ?	平均セッション時間 ?
<a href="#">/index.ht</a>	60,813 (12.95%)	99.51%	60,517 (14.14%)	95.51%	1.14	00:00:08
<a href="#">/kanso/index.h</a>	60,289 (12.84%)	86.74%	52,296 (12.22%)	90.72%	1.25	00:00:15
<a href="#">/www/index.h</a>	25,695 (5.47%)	82.90%	21,300 (4.98%)	92.15%	1.17	00:00:11
<a href="#">/kansoskin_k</a>	24,058 (5.12%)	90.67%	21,813 (5.10%)	91.84%	1.13	00:00:20

### ▼解決方法を探る

問題の一つが高い直帰率であることが分かったので、解決策を検討します。そのためにもう少し情報・データの収集・分析を進めます。この際には、アクセス解析のデータが非常に役に立ちます。問題・課題は、そのサイト（取り扱っている商品、顧客となる対象）によっても異なるので、チェックのポイントは共通ではありませんが、例えば以下のような要素に留意しながら指標をチェックして行きます。

- ✓ 直帰率は他のページと比べてどれくらい違うのか？
- ✓ どんなユーザーがページを見ているのか？
- ✓ 検索エンジンで入力したキーワードとページで書かれている内容に差があるのではないのか？
- ✓ ページ自体が見づらくなっていないか？

▼対策の実施

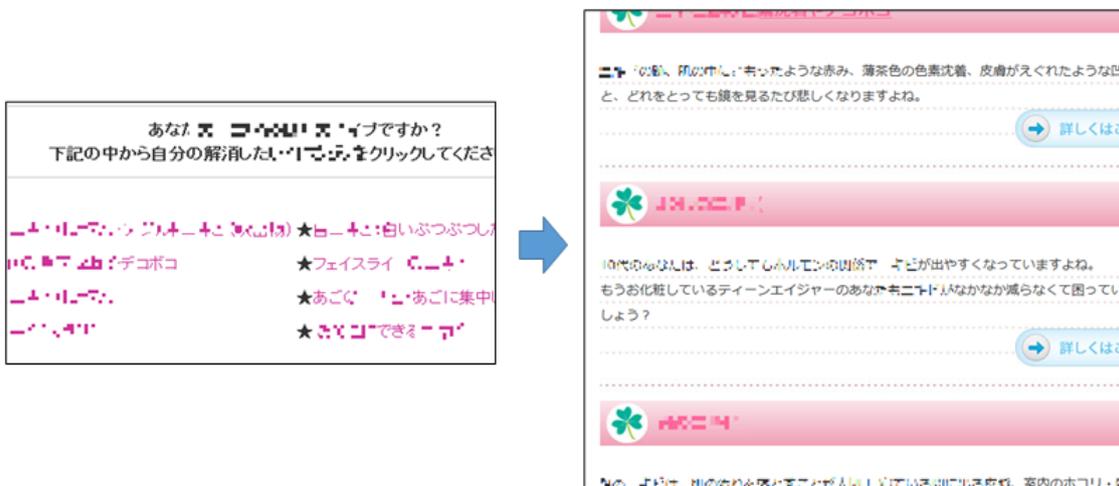
このA社のケースでは、他のページとの比較結果なども踏まえて、ページそのものの読みにくさや構成に問題があるという仮説をたてました。そして対策としては、読み手の印象を意識したページの一部書き換えることにしました。内容を大きく変える一般的なリニューアルというレベルのものではなくて、見やすさの改善という点にポイントを置いた変更（書き換え）です。

例えば、次のような比較的カンタンなページの修正です。

- ・マークや見出しに工夫してより目立つように分かりやすく問題提起する



- ・リンクの羅列ではなく、概要を記載し「詳しくはこちら」で誘導する



この変更を行った後で、対策の効果を検証します。

▼効果の検証

対策前後のアクセス解析結果をチェックしたところ、直帰率は次のように大きく改善されました。

	セッション ? ↓	新規セッション率 ?	新規ユーザー ?	直帰率 ?	ページ/セッション ?	平均セッション時間 ?	トランザクション数 ?
2013/01/25 - 2013/04/24 ↑ 対策後	104,027 (14.79%)	85.04%	88,469 (14.43%)	35.80%	2.95	00:01:50	46 (1.47%)
2012/10/27 - 2013/01/24 ↓ 対策前	60,671 (13.11%)	99.51%	60,375 (14.32%)	95.51%	1.14	00:00:08	3 (0.10%)
変化率	71.46%	-14.54%	46.53%	-62.51%	157.82%	1,256.29%	1,433.33%

このケースでは、難しい、大がかりなリニューアルを実施した訳ではありません。

簡単にできることを試して、結果をチェックする、そして次の対策を進めるといふ行動が大切なのです。

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253  
千葉県松戸市日暮 1-2-6  
勝どきビル

電話番号

047-311-6677

Fax

047-311-6678

E-mail

info@pcbrain.co.jp

受付時間：

9:00～17:30

地域で一番ネットを使った  
商売に詳しいコンサルティ  
ング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リフォーム
- WEB システム開発

当社 Web サイト:

<http://www.pcbrain.co.jp>

<http://www.webquick.jp>



## 社長のつづやき しちりんで焼き鳥

いよいよ始まりましたね、ワールドカップ。 とは言っても日本は既にグループリーグ敗退を決め、さて次はどのチームを追っかけようかと迷っているところでもあります。



さてさて、先週末、久しぶりに自宅の庭で炭火焼き鳥しました。

近所の顔馴染のお肉屋さんで櫛刺しの生鶏肉を仕入れて来て、うちわで炭火をパタパタ煽ぎながら炙って美味しい酒と一緒にいただくという、ひとりイベント。

これをみんなでワイワイやるのも楽しいのですが、この日はなんだか頭が疲れていた（ワールドカップ観戦で寝不足か？）ので敢えてひとり焼き鳥。

オレンジ色の炭火に炙られてジュージュウ音を立てながらゆっくりと焼けていく焼き鳥をひとりで見つめながらお酒をチビチビ。

家族のこと、仕事のこと、サーカー仲間のこと、恩師のこと、などなど・・・ポーっと考えたり、瞑想にふけったり、少し酔ってウトウトしてみたり。

これ、なかなか贅沢な癒しタイム、たまにはひとり焼き鳥もいいもんだなあ。

(盛永)



ニュースレターの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！  
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール：info@pcbrain.co.jp

### 株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253

千葉県松戸市日暮 1-2-6

発行責任者：高山卓巳

勝どきビル

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp